

東大地震研庶第63号
平成29年 8月 31日

関係機関の長 殿
関係学部等の長 殿

東京大学地震研究所長
小原一成（公印省略）

教員の公募について

このたび、東京大学地震研究所では下記の要領で教員を公募いたします。
つきましては、関係各位に広くお知らせいただき、適任者の推薦および公募について、
よろしくお取り計らい願います。

記

1. 公募人員：教授1名
2. 所属：採用後に決定する。
3. 研究分野：地球電磁気学分野
地震研究所では、地震波速度や減衰の構造とは独立した情報を持つ地下の比抵抗（電気伝導度）構造を地球電磁気学的観測により解明する研究を、日本列島内の内陸地震発生域・火山地域から海域に至るまで研究対象領域を広げて精力的に行ってきた。本公募では、地球電磁気学的手法により地殻および上部マントル構造の解明に関する研究を推進し、地震・火山・測地観測や物質科学研究と連携して、地震・火山現象の包括的理解に貢献する人材を募集する。この人材には、先端的なフィールド観測と先端的データ処理・解析手法の開発の両面に優れた能力を持ち、国内外の多様な研究グループとの共同研究を主導して本分野の研究の発展に貢献することが強く望まれる。更に、上記の研究活動および大学院教育を通じて、次世代の人材育成に貢献することも期待されている。
4. 採用予定時期：採用決定後のできるだけ早い時期
5. 応募資格：博士の学位を有する者（外国での同等の学位を含む）
6. 任期について：本研究所の教員の任期に関する内規により、満55歳を超える教員については、次年度の初めに教員の所属する組織（分野）の職に5年以内の任期を定める。再任は本研究所教授会の承認を得た場合に1回限り可とする（ただし、東京大学教員の就業に関する規程に定めるところの定年による退職の日を超えることはできない）。なお、詳細については、問い合わせ先に照会のこと。
7. 提出書類：【提出書類は返却しません】
 - (1)東京大学統一履歴書（本学様式を http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html よりダウンロードのうえ使用してください。記入例は「記入例7 [理系教員] を参照」）
 - (2)業績リスト（査読の有無を区別すること。投稿中の論文も含む。）
 - (3)主要論文の別刷り3編程度（コピー可）
 - (4)研究業績の概要（2000字程度）
 - (5)今後の研究・教育計画（2000字程度）

(6)応募者について参考意見をうかがえる方(2名)の氏名と連絡先と E-mail アドレス

8. 応募締切：平成 29 年 11 月 27 日（月） 午後 5 時 必着

9. 問い合わせ先：

東京大学地震研究所 観測開発基盤センター 岩崎 貴哉

TEL: (03) 5841-5708

E-mail: iwasaki@eri.u-tokyo.ac.jp

10. 応募書類提出先：

〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学地震研究所 庶務チーム（人事）宛

封書を用い、表に「地球電磁気学分野 教授 応募書類在中」と朱書し、書留郵便で送付してください。

◎ 東京大学は 2009 年 3 月 3 日「男女共同参画加速のための宣言」を発表しました。
この宣言に基づき、教員・研究員の公募の際に、女性の応募を歓迎します。

